

日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日三十二月二十

定部金貳錢 一ヶ月五錢 三ヶ月一圓二角 半年二圓 一年三圓 廣告費 五字一行 一日一錢 十日十錢 一月一圓 印刷費 別表 郵費 別表 電話六三〇番

常盤論壇
解散を断行せば
 政界通人

今日の不景氣は戦慄すべき状況を呈してをるが之れ皆現内閣改組の結果であることは今更喋々を要せざる所であるが更に朴烈問題を初め松島事件といふが如き重大なる綱紀問題を惹起し政府の威信は全く地に落ちたるに松島事件に關聯して若槻首相に對する偽證事件が起るに至つて政府の醜態は遺憾なく暴露せられ政府並に與黨が極力辯解に努め

つゝあるにも拘らず民心は全く現内閣を去つてしまつた、蓋し一國の總理大臣が與黨の長老より刑事被告人として訴へられたといふことは前代未聞の出来事である、一事を以てしても若槻首相は一日もその地位に安んずることは出来ない筈である、従つて現内閣が此のまゝ第五十二議會に臨むといふことは絶対に不可とする所であるが若槻首相は今日に至るもなほ反省する所なく民意を無視して敢て議會に臨み解散を断行せんとするものゝ如くである

(つづく)

マルトモの
 新年多はがき
 マルトモの
 クリスマスカード

それはごんに美しく奥ゆかしいか一日御覽を願ひます。たゞ一片の紙片に過ぎませんが皆様の御交際をうるはす力は實に絶大です。

新年多はがき
 文字、ハガキ
 カレンダー、トランプ
 常用日記
 懐中日記
マルトモ柴田書店
 平町四丁目電二三三四

森下商店
 玩具 平一丁目
 糸類 まめ屋

歲暮年始 御贈答用 **大賣出し**
 十二月二十日より廿六日迄

◆特價品
 一 錦紗小紋 金十五圓
 一 高貴織 金六圓
 一 節糸織 金五圓五十錢
 一 銘仙 金五圓五十錢
 御婚禮結納物一式豊富取揃

◆木綿縞瓦斯織
 見切品反物山積
 着尺モスリン 金三圓八十錢
 實用絹天足袋 廿五錢
 白キヤラコ 廿五錢

三井吳服店
 平町電話三三八番

英國製ボイラ毛糸
 一 オンス十四錢
 上 オンス十六錢
 一 等品一オンス十八錢
 特等品一オンス廿錢
 米國製上等スコッチ
 一 オンス十二錢

來る十日七廿より日八十八の
和久井屋
 漆器店
 一丁目(電四〇五番)

特賣大賣出し
 家庭道具種々取揃へお待たして居ります
 ゼヒお越し下さい
景品呈上
 御祝のひき物には弊店の漆器をお使へ下さい

登 録 商 標

醬油 味噌 鰹節 味醂 酒類 罐詰食品

製 造 問 屋

鹽屋山崎合名社會
 電話 營業部 一〇番
 工場 二七番

耳鼻咽喉科専門
 大和田醫院
 平南町(電話一七〇話)

評 判 の 味

特製天ぶら	五〇、	おかめ	二五、
茶わんむし	三五、	あんかけ	二五、
小田巻むし	三五、	月見	二五、
しつぽこ	三五、	天ぶら	二五、
カレー南ばん	三〇、	もりかけ	一〇、
五もく	三〇、	うむざん	一〇、

天ぶらはすべて特製エビを用ひその他御注文次第お届け致します
 平町田町(電話一四一番)

年末年始の贈答には
アルミニウム食器
 一丁目(電話五百六十番)
關原商店

町平 町屋 紺
吉田眼科醫院

名特 入提 手供 拭
 形代なし (但し三十反以上)
 (一週間) 御名入手拭の特價染上げを致し升
 福島縣平町五丁目
吉田屋染工場
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)

御通知次第見本持参の上御伺ひ申します

綿物不用品
 絹物 不用品 吳服 トリカヘマス
 御通知次第参上
 新川町三〇
野木源吾

外務社員大募集
 一、年齢廿歳以上四十五歳迄
 一、個定給の外賞與多大支給す
 希望者は履歷書持参午前中左記へ御來訪を乞ふ
 平町仲町一四
仁壽生命保險株式會社
平監督所

腸胃 内科 専門 十二指 腸虫 病
梅毒 淋病 婦人 病 皮膚 病 専門
院病村松 町南平
 電話 一七〇番

御安眠遊ばされたが 御脈と御呼吸は時々

御變動あらせらる		
日時	御体温	御脈
廿二日午後十二時	三八・二	一三四
廿三日午前六時	三七・八	一〇六
同日午前八時	三七・三	一〇六
同日午前八時	三七・三	一〇六
同日午前八時	三七・三	一〇六

御呼吸
三〇
二四
二〇

聖上陛下は昨夜御安眠遊ばさる、但し御脈御呼吸は時々御變動あらせらる (本日宮内省公表)

労働者や腰辨は 健康保険を喜ばぬ

炭礦方面に於ける一般空氣 會社は歓迎の模様

明年一月一日から健康保險法が實施される事となり石城郡の磐城、入山、福島、三井、古河のいはゆる五大炭礦にも組合の組織命令があつたので各炭礦ではその準備中であるが同保險の精神をよくのみ込む事の出来ない労働者は同法實施によつて労働者は一層負擔を重からしめられ割が悪く不平をもちらしてゐる。また同法は労働者以外月収百圓未満の職員にも及ぶので労働者のそれに比較し日常就業中の危険少かつ健康状態も労働者と多少異なるのに炭礦労働者と同一資格で保險の掛け金をとられる事は不合理であると職員仲間にはあまり歓迎されない模様である最後に各會社の意見としては何しろ同法は日本では始めての試み

健康保險

磐城炭礦勞務課長法學士濱崎善三郎氏は二十一日同礦小野田俱樂部及長倉合宿所の二箇所に於て健康保險に關する講演をなしたが尙引續き關係各坑を巡回講演する豫定である。

内容

一般的に收穫は増す
増収品評成績
既報石城郡平町外七ヶ村聯合第三回稻増収品評會に就

てその成績を見るに本年出品の最高收穫は一段當り三石三斗で前年最高收穫高に比し一斗九升の收穫減となりつてゐる、これを全体の平均から見れば三石以上收穫は前年より十四點増加の廿九點の多きに達し成績は年々向上しつつあることが立證されてゐるが本年の如きは稲作には最も不適な夏季雨量が多く極めて不順なる天候であつたに拘り右の如き良成績を収め得たのは一般當業者が 自覺し技術の進歩したことを物語るものであらうが更に一段の改善を要すべき點が多々な

質屋から見た 花柳界はみじめ

深刻な不景氣に 貸し出し大制限

平町最近の不景氣は全く火の消えた状態であるがこの頃質屋の近況を見るに上流階級は勿論これを必要ないとして中産以下の下層者は消極ながら該金融機關を利用してゐる年を通じて動く金は三萬五萬に止まらなるところが一般不況つゞきの打撃は入質者の受戻しが激減したため營業者も隨



家庭欄

ふるふき大根
質のよい長い大根を厚さ七分の輪切りにし、皮をむきめんどうにし、角を細く(る)被る位の水を入れ、

だし昆布二寸許りと米一握りを布巾に包んでその中に入れ、軟くなるまで煮ます別に黒ゴマ五勺をざつと水洗ひして、ほうろくで膨れらるまで煎り、搗鉢で油の出るまで搗りつぶし、よく搗つた味噌五十匁に砂糖を茶呑茶碗一杯すりませ、煮汁一合の水ですりのばし、これに前のゴマを入れてすり鍋の上に裏ごしをしておいて漉し込み、火にかけて煉ります、よく味噌が煮え立つたらば熱い大根を椀に盛り上から味噌をかけますこの時味噌は大根の白い處が見えるやうに横半分にかけて蓋をしてすゝめ熱い中に頂きますと美味しうございます。

掃除當番は 嚴禁のおふれ

衛生上を考慮して 文部省から發令

小學校の衛生取締は明治三十年一月十一日發布の文部省訓令第一號によつて施行されて來たのであるが、この複雑な現代の世相とは全くかけ離れてゐる

小學校

へも布達された今回の訓令の變つた所は學校の衛生や清潔を保つにはまづ第一に學校敷地の選定を嚴重にし濕氣の多い所や附近に不潔な場所のある所へは學校を建てぬやう

志願が激増

教員の 警中のみで 三十一名に

縣立磐城中學校では本年度卒業生中東京高等師範學校志願者十四名の多きに達し更に卒業生中の志願者を合する時は三十一名もあるのが本年度は特に之等受験生の便宜を圖り從來第二學期試験を十六日頃から開始したのを本年度は十一日から開始したが期間中滑川校長の葬儀軍教査閱等あつたため豫定より遅れ廿一日終了する筈で高師受験日割は

活氣付いた 歳晚の平町

廿五日からであるため一般父兄も少からず喜んでゐる

にする事、校舎の建築は衛生を保つやう構造する事、又從來生徒に掃除をやらせてゐた當番の掃除は勿論ゴミの始末を嚴重にすると同時にそのゴミや不潔物の出る根本をよく調べ、それに対する施設をなす事等である生徒には成るべく掃除をやらせぬ方針を採る事になつたのは新令による

改善上

の大きな一事項である衛生徒の健康を害すことなされてゐた、黒板ふきについては最も嚴重に取締られることになつた

八千萬の赤子が御愛慮申上げてゐた聖上陛下の御容態も廿日來御小康を得させられてゐるといふ宮内省公表により暗雲にさざされてゐた平町地方も漸く晴れ渡つて喜びの聲が慎まじやかに聞え昨日まで人通り少かつた平町も人通り多く本町通りは歳末氣分に充ちて歳晚特有の雰圍氣が醸されてゐる

隣家の
名を騙り
反物を詐欺
四倉署嚴探
戒警大店商

つて警戒をなす事になりこの頃では入質者の増加に反比例して 貸出金額は極めて少く假令ば二三十圓價格の物に對し五圓以上は借さぬ状態である、夫でも窮迫のためドシト、持ち込むといふことだ。殊に著るべき現象として花柳界方面の窮境から目下不用の夏物が多量に入質されるやうである質屋から觀た平町の花柳界は實に惨めなものであると謂はれてゐる